



もくじ

地域おこし協力隊活動報告・・・P 2
 こんにちは☆保健師です・・・P 3
 安全なまち・・・P 4
 ふるさと応援寄附金の状況について・・・P 5

おしらせ・・・P 6
 まちのできごと・・・P 8
 きたよん通信、あいべつ校だより、
 ハロー！エンジェルです・・・P10

愛別岐阜獅子神楽体験の様子 (天神クラフ)



イラスト：9=71

竹川隊員

暑かった夏も過ぎ、ずいぶん涼しくなりましたね！新型コロナウイルスの影響は続いています。徐々にイベントも開催されるようになってきました。

現在、ちょっとした大型案件(?)を3つ抱えており、普段の業務の合間にこなしています。出来上がったものを皆さんが見ることがあるかもしれません。ヒントは、幼児センター、塵芥処理組合、そして剣道です！

さて、時間がすぎるのも早く、協力隊期間も残るは半分となりました。期間満了後のことも色々と考えていて、今はその準備に取り掛かっているところです。



藏前隊員

愛別町のみなさま、こんにちは、地域おこし協力隊の藏前です。

今年は暑い日が続きましたが体調に変化はありませんか？

新型コロナウイルスの影響があり、行きたい場所へ行けず苦しい日々が続きますが頑張ります！

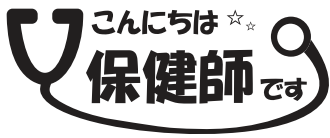
先日、町の公式ユーチューブに新しい料理動画を公開しました。今回はアイスを作りました。ビーツのパウダーを使って作ったアイスは、ビーツの風味も味わうことができ、とっても美味しいので、ぜひ、一度お家でも試していただければと思います！



谷合隊員

こんにちは、地域おこし協力隊の谷合です。この間までは30度を超える猛暑が続き、急いで夏服を買ったのですが、あっという間に涼しくなり、長袖を引っ張り出してきました。私は、夏が好きなので、まだ暖かいままの気温が続いて欲しいです。

さて、先月もさまざまな場所へ取材に伺いました。米ナスを育てている農家さんや、小学校で行われた達人クラブ、チャレンジ元気塾などをの様子をカメラで撮らせていただきました。その笑顔や取り組みを届けるために引き続き情報発信業務に取り組んでいきたいと思ひます。



9月10日から16日までは 自殺予防週間です!!



今月の担当
西部保健師

国では、9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、毎年9月10日からの一週間を「自殺予防週間」と設定しています。



自殺予防週間では、自殺や精神疾患についての正しい知識を普及啓発し、これらに対する偏見をなくしていくとともに、命の大切さや自殺の危険を示すサイン、また危険に気付いたときの対応方法などについて理解の促進を図ることを目的としています。

悩みや不安を抱えて困っている時には、気軽に相談できる場所があります。相談方法もいろいろなものがあり、悩んでいる方をサポートするための様々な取り組みがあります。

電話相談

こころの健康相談統一ダイヤル	#いのち SOS	よりそいホットライン
電話をかけた所在地の都道府県が実施している公的な相談機関に接続します。 ☎0570-064-556 ※相談対応の曜日・時間は、相談先によって異なります。	専門の相談員が必要な支援策などについて一緒に考えます。 ☎0120-061-338 ※毎日12時から22時まで	悩みに寄り添って一緒に解決できる方法を探します。 ☎0120-279-338 ※24時間対応
旭川いのちの電話	北海道いのちの電話	チャイルドライン
☎0166-23-4343 ※木曜9時～月曜15時30分まで連続 ※火曜・木曜9時～15時30分	☎011-231-4343 ※24時間対応	18歳までの子どもがかけられる電話です。チャットでの相談もできます。 ☎0120-99-7777 ※毎日16時から21時まで

SNSでの相談

NPO法人 自殺対策支援センター ライフリンク	
SNSやチャットによる相談を行い、必要に応じて電話や対面による支援を行います。	
LINE @ yorisoi-chat	チャット https://yorisoi-chat.jp/
	
※相談時間:月・火・木・金・日 17時～22時30分(22時まで受付) 水:11時から16時30分(16時まで受付)	
※厚生労働省 HPより一部引用 https://www.mhlw.go.jp/content/000787909.pdf	

■問い合わせ先

保健福祉課保健推進係 ☎6-5111 (内線143)



住宅用火災警報器の設置・維持管理はしていますか？

近年、住宅火災による死者数は高齢化の進行により急増しています。死亡の主な原因は、火災に気づくのが遅れたことによる「逃げ遅れ」で、半数以上の方が高齢者であり、今後増加するおそれがあります。住宅火災により亡くなる方を減らすために住宅用火災警報器の設置が不可欠です。

町内で毎年実施している住宅用火災警報器の設置率調査(令和3年度)による調査結果では、設置率は86.6%であり、100世帯以上の住宅に火災警報器が設置されていない状況となっています。あなたと大切な家族の尊い命を守るために、迅速な設置をお願いします。また、設置が義務化されて10年経過することから、電池切れや故障により火災時に正常に作動しない事がないよう、日頃から点検を行い正常に作動することを確認してください。

●住宅用火災警報器とは？

天井や壁に取り付け、火災の煙や熱を素早く感知して、警報音や音声により火災を知らせる器具です。

●住宅用火災警報器の種類は？

住宅用火災警報器には、「煙」を感知する煙式と「熱」を感知する熱式があります。設置が義務付けられているのは、煙を感知する煙式です。

●住宅用火災警報器の設置場所は？

住宅用火災警報器等の設置義務化の目的は、就寝中に発生した火災による死者の発生を防ぐためです。で、寝室に取り付けます。

ただし、寝室が2階以上にある場合は、階段にも取り付ける必要があります。

また、台所は設置義務化の対象にはなっていませんが、万が一のことを考慮し、台所の住宅用火災警報器の取り付けが推奨されています。

※台所は蒸気などで誤感知する場合もあるため、熱式でも構いません。

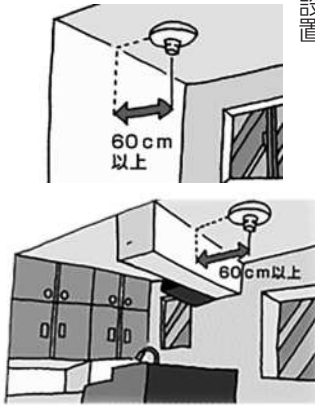
●住宅用火災警報器の取り付け位置は？

▽壁に設置する場合

天井から15～50cm以内に設置

▽天井に設置する場合

①壁または梁から60cm以上離して設置



②換気口等の空気吹出し口から1.5m以上離して設置

●住宅用火災警報器の維持管理

<p>・定期的な作動確認</p> <p>点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的(※1)に作動確認をしましょう。</p>	<p>作動確認をしても警報器に反応がなければ、本体の故障か電池切れです。(※2)警報器の本体または電池を交換しましょう。</p>	
<p>・古くなったら交換</p> <p>火災警報以外の警報が鳴った場合</p>	<p>本体の故障か電池切れです。(※2)警報器本体を交換しましょう。</p>	

※1 住宅用火災警報器の電池の寿命の目安は約10年とされています。警報器の作動確認は、春秋の火災予防運動の時期に行うなど、定期的に実施してください。

※2 故障か電池切れが分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問い合わせください。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。

9月9日は

救急の日です

「救急の日」は、「9(きゅう)9(きゅう)」の語呂合わせから、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療および救急業務について皆様に理解と認識を深めていただくために、昭和57年に厚生省(現厚生労働省)によって定められました。

愛別町の令和2年中の救急出動件数は136件でした。そのうち約3割の方が入院の必要のない「軽症」の患者さんでした。救急車は、ケガや急病などで緊急に病院へ搬送しなければならぬ傷病者のためのものです。愛別町には救急車は1台しかありません。緊急ではない救急要請により出動し、その間に、本当に救急車を必要とする事故が発生した場合、近隣町の救急車を要請し出動することになるため、現場への到着が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。

緊急性がなく、救急車以外に搬送手段がある場合は、救急車の利用を避け、自家用車や公共の交通機関などを利用してください。緊急性があり、本当に救急車が必要な時は、ためらわずに救急車を呼んでください。救急車を本当に必要とする人のために、適正利用についてご協力をお願いいたします。

令和2年度ふるさと応援寄附金の状況について

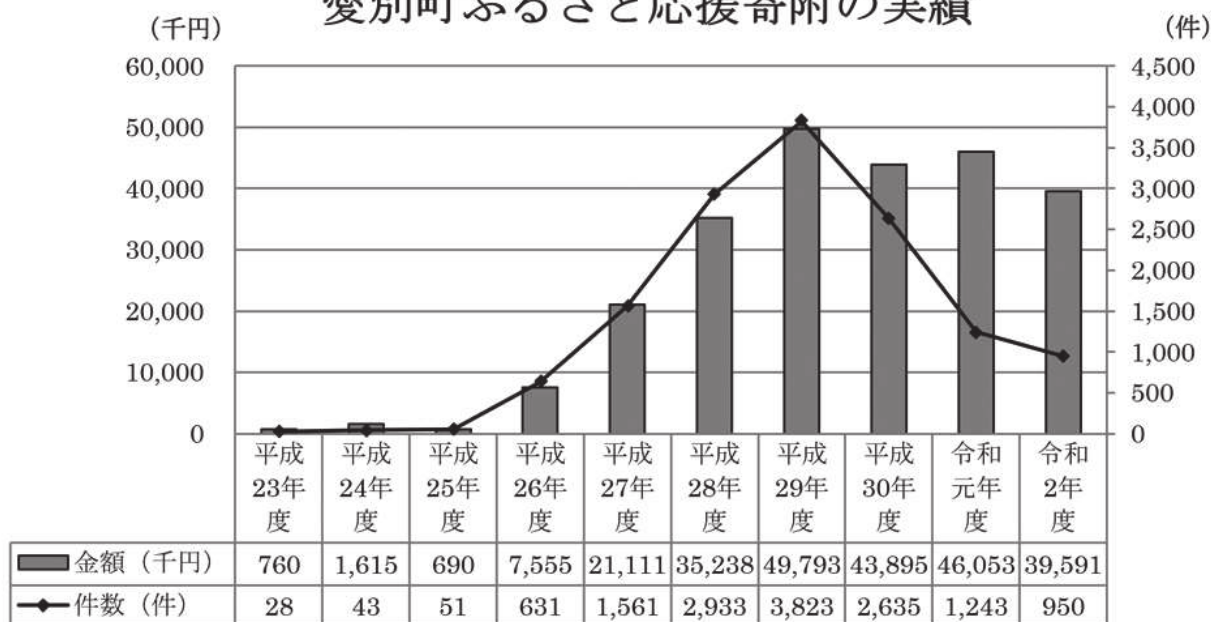
ふるさと応援寄附は、都道府県や市区町村など、生まれ育った出身地や応援したいと思う自治体に寄附を行った場合に、住民税と所得税が軽減される制度です。愛別町でもふるさと応援寄附に取り組んでおり、お米やきのこなどの返礼品が好評をいただいています。

近年は総務省が定める返礼品基準の厳格化等の影響により、寄附金額・件数が減少傾向にありますが、新たな返礼品の追加やSNSを活用したPRといった積極的な取り組みを行っています。

なお、いただいた寄附金については、健康・福祉・子育てや産業振興、教育・文化分野など、まちの重要な事業の貴重な財源として活用させていただきました。

○寄附の状況

愛別町ふるさと応援寄附の実績



○寄附金の主な使い道

令和2年度の主な寄附金活用事業	充当額
児童生徒入学通学応援事業 (教材・制服・通学費等への助成)	426万8千円
君の椅子実施事業 (君の椅子の贈呈、各種事業の実施)	67万3千円
オートキャンプ場管理事業 (キャンプ場運営の充実)	915万7千円
特用林産物生産施設等整備事業 (きのこ生産施設補改修に対する補助)	1607万0千円
労働支援対策事業 (後継者の就業・季節労働者の資格取得等への支援)	69万0千円
小中学校教育ICT推進事業 (ICT機器等の整備)	142万3千円
小中学校教具整備事業 (机・椅子等の教具の整備)	55万7千円
小中学校特別教育活動支援事業 (行事・部活動等への支援)	160万7千円
高等養護学校教育振興事業 (養護学校の運営・学習活動等への支援)	143万0千円
まちづくり推進事業 (町民のまちづくりへの取組に対する補助)	20万0千円
その他まちづくりに資する各種事業	206万3千円
合計	3813万8千円



■問い合わせ先

総務企画課企画財政係 ☎ 6-5111(内線218)

町道民税及び固定資産税第2期、 国民健康保険税第3期分の 納期限は9月30日(木)です。

皆さまが納める税金は、私たちの暮らしを支える様々な費用に使われています。税金は、納期限までに納めましょう。

なお、口座振替により納付されている方は、9月30日(木)にご指定の口座から振替をいたしますので、事前に残高の確認をお願いいたします。

●町税の納付には口座振替が大変便利です

口座振替制度は、あなたの指定した金融機関の預貯金口座から、納期限日に自動引き落としにより納税することができる制度です。手数料も不要で、納期のたびに納税に出向く必要や、納め忘れ等の心配がなく、安全・便利・確実な制度です。ぜひ口座振替制度をご利用ください。

手続きは、旭川信用金庫愛別支店、上川中央農業協同組合本所または愛別郵便局で行えます。

■問い合わせ先

税務住民課税務係 ☎6-5111 (内線117・118)

生活・仕事相談会を行います

生活や仕事のことでお困りの方を対象に「生活・仕事相談会」を開催いたします。「生活に困っているので相談ののってほしい」「働きたいけど就職先が見つからない」など、生活や仕事に関わることであれば、なんでもご相談ください。

▽日時

- 9月24日(金)
- ① 13時～13時50分
- ② 14時～14時50分

▽場所

総合センター

予約制
相談無料

▽申し込み期限

9月22日(水) 15時まで

※鷹栖町・比布町・当麻町・上川町でも相談会を開催しております。お好きな会場をご利用いただけますので、日時・場所につきましては、左記事業所までお問い合わせください。

■問い合わせ先

自立支援相談支援事業所
かみかわ生活あんしんセンター
☎0166-38-8800
(メール) anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

第3回愛別町議会定例会のお知らせ

愛別町議会定例会は毎年3月、6月、9月、12月に行われ、ごなたでも傍聴することができます。

9月定例会は、9月15日(水)から17日(金)の予定です。定例会の詳細につきましては、ケーブルネットあいつつやホームページでお知らせします。ご確認ください。

また、本会議は役場庁舎内で音声放送しておりますので、役場内でも

聞くことができますが、お越しの際は新型コロナウイルス感染症予防対策として、手指消毒・マスク着用のご協力をお願いいたします。

■問い合わせ先

議会事務局
☎6-5111 (内線271)

農林水産省からのお知らせ

みどりの食料システム戦略

我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化等の課題に直面しており、地域の将来を見据えた持続可能な食料システムの構築が急務となっています。



このため、農林水産省では、令和3年5月に、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

Sustainable
Development
Goals

詳しくはこちら

みどりの食料システム戦略

検索



<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

北海道農政事務所の取組はこちらから

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html

問合せ先 農林水産省北海道農政事務所企画調整室 ☎011-330-8801
農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課 ☎03-3502-8056
(問合せメールフォームURL)
✉ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/4762.html>

農林水産省

小動物慰霊祭のご案内

富沢衛生センターにおいて、本年度の小動物慰霊祭を行います。お時間の許される方の参列をお願いいたします。

▽対象者

令和2年10月1日から令和3年9月30日までに小動物焼却施設を利用された方

▽日時

10月1日(金) 15時～

▽場所

富沢衛生センター 獣魂碑前

■問い合わせ先

愛別町外3町塵芥処理組合
富沢衛生センター
☎ 6・5194

自筆証書遺言書保管制度のご案内

遺言は、相続をめぐる紛争を防止するために有用な手段であり、そして自筆証書遺言書は、自筆さえできれば遺言者本人のみで作成できます。

これまでは自筆証書遺言書の保管については、自分自身で保管するか、遺言執行者等に預けるなどの方法しかなかったが、本制度の創設により、今は法務局に預ける事ができるようになり、遺言者本人の死亡後、相続人等に遺言書を発見されなかったり、改ざんされたりすることを防ぐことができます。家庭裁判所の検認手続も不要です。

自筆証書遺言書保管制度は、プライバシー保護と手続に一定の時間が必要となることから、全て予約制となっております。ご検討される方は旭川地方法務局供託課までお気軽にお

問い合わせください。手続きの詳細につきましては、法務省ホームページでも確認することができます。

■問い合わせ先

旭川地方法務局供託課
☎ 0166・38・1167
※8時半～17時15分まで
(年末年始・祝日を除く)
オンライン予約
法務局手続案内予約サービス
<https://www.legal-ab.moj.go.jp/houmu-home-tv/>



広報キャラクター
「遺言書ほかんガルー」



地域に「貢献・密着・活性化」

業務拡大のため パート社員募集

旭川ケーブルテレビポテトは、「地域に密着貢献・密着・活性化」をスローガンに暮らしを支えるサービスを展開する地域密着型のインフラ企業です。一緒に地域の未来のために働きましょう!

内容 スマートフォン、モバイルサービス等 契約受付業務

ポテトが提供する格安スマートフォン(MVNO)をはじめ、ポテトサービス全般に関して、窓口での契約内容の説明やお客様の問合せなどに応じます。また、スマートフォンの操作説明をはじめとする契約後のアフターフォローも行います。※採用後に研修を行いますので、未経験の方もご安心下さい。

勤務 10:00~16:00(要相談)・平日シフト制 休日 土・日

場所 ポテトサービスセンター(Plus・愛別・当麻【2022年開設予定】)

給与 時給 1,000円

応募 まずはお気軽にお電話ください。☎0166-22-0707(電話受付/9:00~17:00)
担当/総務部 茅野(チノ)、上田



2年間ありがとう! さようならホイー

7月30日、英語指導助手のリー・ホイーさんが2年間の任期を終えてイギリスへ帰国するため、役場庁舎前で離別式が行われました。

ホイーさんは「愛別町は素晴らしい自然と親切な人たちがたくさんいる、私の第二のふるさとです。この町であった楽しかったことは忘れません。今までありがとうございました。」と挨拶し、集まった多くの町民の皆さんとの別れを惜しまれました。



地域の達人から技の伝授!

7月16日、愛別小学校で4年生から6年生の児童を対象に「達人クラブ」が開催され、地域に住む様々な達人から技を教わりました。

今年度は、百人一首、ドラム、将棋、木工、裁縫、カメラ、フロアカーリングの体験が行われ、児童は、この中から一つ教わりたい活動を選び体験を楽しみました。

普段、なかなか行うことが出来ない貴重な体験に目を輝かせて楽しんで学んだ一日でした。



今年も30%お得! くらし応援券発売

8月1日、蔵KURARAにて「くらし応援券」の販売が行われました。今年も昨年に引き続き、30%お得になっているということもあり、猛暑の中多くの方が購入に訪れ、当日完売しました。

なお、くらし応援券の使用期限は1月10日(月・祝)までとなっていますので、購入された方は期限内にご使用ください。



入賞おめでとうございます

8月1日、釧路市の湿原の風アリーナ釧路で「第42回北海道中学校剣道大会」が開催され、愛別中学校から3年生の柴田叶子さんが女子個人戦に出場しました。

全道各地の予選を勝ち上がった64名の選手が熱戦を繰り広げた中、柴田さんは善戦の結果、ベスト8に輝きました。



夏らしい感動をお届け!

8月14日、北海道美深高等養護学校あいべつ校のグラウンドで、あいべつ夏まつりの花火大会が盛大に行われました。

今年のあいべつ夏まつりは、新型コロナウイルス感染症対策のため、花火大会のみの開催でしたが、1000発の大輪が間近で花開く様子に、観客も歓声を上げていました。



目指せ!ゴルフマスター

8月2日、旭川国際カントリークラブで「チャレンジ元気塾ゴルフ体験」が開催され、小学生35名が参加し、町内のゴルフを愛する先生方からゴルフの基本を教わりました。

真剣に取り組む子どもたちの姿に、思わず先生方の指導にも熱が入ります。ショットやアプローチ、パターの体験をした後は、実際にカートに乗ってコースをぐるりとひと回り。夏のゴルフを楽しみました!



交通安全大使 あいちゃんマンからのお願い



旭川東交通安全大使のあいちゃんマンです!
ドライバーの皆さん、スピードの出し過ぎは大変危険です。スピードが速くなると、
・視野が狭くなり、歩行者や車の発見が遅れ、回避できない
・ブレーキを踏んでも、すぐには止まらない
・速くなるほど事故時の衝撃が大きくなる
など、重大な事故につながる危険性があります。
制限速度は必ず守って、安全運転をお願いします!

ライオンズクラブより 児童書を寄贈いただきました

愛別ライオンズクラブより、愛別町公民館図書室へ児童書が寄贈され、8月11日に愛別商工会会議室にて贈呈式が行われました。

寄贈された児童書は今後、公民館図書室と自動車文庫アイアイへ入荷します。

この度のご厚意に心より感謝申し上げます。



上川中部基幹相談支援センター きたよん通信

～ 比べないのは当たり前、みんなで上ろう愛の地域(ぶたい) ～

障がいのある方を理解するために①

障がいには、さまざまな種類があり、同じ障がいでもその人ごとに症状や程度は違い、外見だけではわからない障がいもあります。

障がいのある方は、日常生活や社会生活を送るなかで、不便なことや困難に感じていることがたくさんありますが、周囲の人の理解やサポートがあると生活のしやすさにつながっていきます。みなさまに知っていただくために、それぞれの障がいの基本的な例について掲載していきます。

●視覚障がい

視覚障がいは、物を見ることが難しい状態をいい、まったく見えなかったり、眼鏡などで矯正しても視力が弱い、見える範囲が狭く見えにくい方がいます。

▷気をつけること

- ・周りの状況が分からないので、「お手伝いしましょうか」などとこちらから声をかけましょう。
- ・説明をするときには、「こちら」「これ」などの表現ではなく、実際の方向、長さ、大きさなど、具体的に伝えましょう。



●聴覚障がい

聴覚障がいは、人の声や物音が聞こえにくい、まったく聞こえない状態をいいます。

▷気をつけること

- ・聴覚障がいのある方との会話には、手話、指文字、筆談、口話（口の動きで話している内容を読み取る）などの方法があります。どのような方法が良いか確認しましょう。



■相談窓口・問い合わせ先

- ・上川中部基幹相談支援センター 当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場内)
- ☎: 0166 - 84 - 7111 FAX: 0166 - 84 - 7333 メール: kitayon@potato.ne.jp
- ・虐待防止センター専用電話 ☎: 0166 - 84 - 7222 (24時間対応)

きたよん相談日を開設します

共生型交流館「ぼんて」に相談窓口を次のとおり設置します。当日は、障がいに関するさまざまな相談に上川中部基幹相談支援センターきたよんの職員が対応します。事前予約は不要ですのでお気軽にお立ち寄りください。

▷日時 9月13日(月) 13:30～15:30

■問い合わせ先

▷場所 共生型交流館「ぼんて」(愛別町字本町170番地) 保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線142)



第93号「水泳授業について」

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として水泳授業を行うことができず、2年ぶりの実施となりました。全2回という少ない回数ではありましたが、暑い日が続いていたため、プールに入ることができる喜びをいつも以上に感じることができました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、細かくグループを分けるなど様々な制限がある中での実施となりましたが、水に親しみ水に慣れる、25m泳ぐ、様々な泳法で泳ぐなど、グループ別に生徒一人一人が目標を達成できるように取り組みました。また、ボールを使ってゲームを行う活動も取り入れ、楽しんでボールを追いかける生徒の表情がとても印象的でした。

あいべつ校では、体力向上に加えて、将来に渡り健康的な生活を送ること、また、夏の運動の楽しさや喜びを味わい、余暇活動につなげられるように今後も授業を進めていきたいと考えています。

(水泳授業担当：遠藤郁美)



Konnichiwa! How are you all doing? The past months had been extremely hot and uncomfortable. It was the hottest Hokkaido summer I've ever experienced!

I'm impressed with the successful hosting of the Tokyo Olympics. Japan got a lot of gold medals, as expected. The Philippines, while earning only one gold medal, celebrated with so much joy and enthusiasm. It has won its first gold medal since it first competed in the Olympic Games in Paris in 1924. The whole nation was overjoyed, and the weightlifting gold medalist instantly gained celebrity status. Local billionaires pledged to give her a condo unit, a house and lot, millions of cash, free flights, and a lot of other rewards. With all the rewards she's getting, I think she won't have to work for the rest of her life. The Philippines also won a silver medal in women's boxing.

I think that for the Philippines to win more gold medals in the future, it should start giving importance to physical education classes. I noticed that in Japan, P.E is as important as other subjects. In the Philippines, it is only regarded as "play time". I wish one day the Philippines would be able to produce many world-class athletes like Japan, China and the US.

Angel 天使



こんにちは！お元気ですか？先月は非常に暑く、心地よくありませんでした。今までで一番暑い北海道の夏でした！

東京オリンピックの開催が成功したことに感銘を受けました。日本はたくさんの金メダルを獲得しました。フィリピンは金メダルを1つしか獲得していませんが、大きな喜びと熱意をもって祝いました。1924年にパリで開催されたオリンピックに初めて出場して以来、初めての金メダルを獲得しました。国全体が大喜びし、重量挙げの金メダリストはすぐに有名人となりました。地元の億万長者は、彼女に分譲マンション、家と土地、何百万もの現金、生涯無料のフライト、および他の多くの報酬を与えることを約束しました。私は彼女が得た全ての報酬から、残りの人生は働く必要がないと思います。他には女子ボクシングで銀メダルを獲得しました。

フィリピンが将来、より多くの金メダルを獲得するためには、体育の授業を重視するべきだと思います。日本では、体育は他の科目と同じくらい重要としていることに気づきました。フィリピンでは、「遊び時間」としかみられていません。いつの日か、フィリピンが日本、中国、アメリカのような世界クラスのアスリートがたくさん輩出できるようになることを願っています。

戸籍の窓

■うぶごえ

行政区	あかちゃん	誕生日	保護者
東町4区	荒川 翔くん	7月15日	英宣さん・美紀さん
南町4区	大洲 莉桜ちゃん	7月27日	陽弘さん・明日香さん
東町4区	井上 芽郁ちゃん	7月29日	雄太さん・悠子さん
南町2区	中山 七緒ちゃん	7月31日	愛紀さん・千晶さん

■おくやみ

行政区	死亡者	満年齢	死亡月日
愛別2区	沼田 秀夫さん	82	7月30日
愛別6区	渡邊 ヨシさん	86	7月30日
本町3区	平田 正則さん	77	8月13日
愛山23区	栢谷 容至さん	81	8月14日

福祉の窓

☆香典返しを廃して

故 渡邊 ヨシ 様の葬儀に際して 旭川市 渡邊 武夫 様

☆愛別町ボランティアセンターへ預託

紙おむつ12枚、尿取りパッド52枚 南町3区 児島 紀子 様

以上の方々から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

□住民基本台帳閲覧者の公表について

○閲覧請求者 一般社団法人中央調査社

(委託者: NHK放送文化研究所世論調査部)

■閲覧日 令和3年7月14日

■閲覧対象範囲

金富・厚生・本町・南町地区順における、20歳以上の男女(要件により12件の抽出)

■目的

「2021年9月東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」対象者抽出のため

まちの人口

7月末現在・() 内前月比

男 1,235 (-1)

女 1,391 (-5)

計 2,626 (-6)

世帯数 1,332 (-5)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税務住民課戸籍年係へお申し出ください。

わくわくの楽しい3日間！

8月4～6日の3日間、小学生を対象とした教育委員会主催の天神クラブがB&G海洋センターで行われ、41名が参加しました。

北海道教育大学旭川校の学生が勉強の手伝いをしてくれたほか、3日間で様々な「体験」を行いました。1日目は手回しで電気を起こしてグループで写真を撮影したり、もぐらたたきをしたり！2日目は石を砕いてマグマをつくる実験。どろどろに溶けた石を目の前に歓声が上がりました。3日目は伝統芸能の愛別岐阜獅子神楽の体験や、ラダーゲッターというスポーツを行いました。普段は触れることの少ない体験に、子どもたちはとても楽しそうでした！



公式 SNSをよろしくお願ひします



Twitter



Facebook



公式 YouTube
チャンネル



Instagram

『広報あいべつ』は、愛別町ホームページでも公開している他、旭川ケーブルテレビポテでも放送しており、写真等がカラーでご覧いただけます。

広報 あいべつ 2021(令和3)年9月1日

発行・編集

愛別町総務企画課情報発信係
〒078-1492

北海道上川郡愛別町字本町179番地
☎01658-6-5111(代表)

印刷

(株)須田製版 旭川支社

□ ホームページ

<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>

□ Eメール

aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp

そうじ機



編集 後記

■ 8月は猛暑が続いたと思えば急に涼しくなったりと、体調管理が大変な1か月でしたね。皆さんはどのようにして暑さを乗り切りましたか？やはり冷たいアイスクリームでしょうか。

今月は夏も終わり、季節は徐々に秋に向かっていきますので、ますます体調管理に気を付けて、元気にお過ごしください。(横畠)